

腹部血管造影・塞栓療法を受けられる(午前)

前日入院

患者用クリニカルパス P 1 / 2

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)








様へ

月日	月 日		月 日	
経過	治療前日 (入院日)		当日 (治療前)	当日 (治療後)
目標	○心身ともに安定した状態で治療が受けられる			○出血がない ○発熱がない ○副作用が最小限で経過する
検査	 ・体重、身長測定  ・必要時レントゲン撮影			
食事			 ・朝、昼 絶食 (水分は制限なし) ・治療後水分制限なし ・治療4時間後より食事開始	
	朝食は 自宅で			
処置・観察	<ul style="list-style-type: none"> ・リストバンドを装着します (退院日まで装着します) ・鼠径部の除毛を行う場合があります 		<ul style="list-style-type: none"> ・点滴の針を留置します  午前中 、時間になれば、 看護師が治療室にご案内 します	治療後以下の挿入物、装着物が あります <ul style="list-style-type: none"> ・点滴の管 → ・尿道カテーテル → 安静解除後 (必要時) 取り外します  治療4時間後に穿刺部を 診察します
	 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります			
点滴・内服	 持参薬、お薬手帳を看護師に お渡しください		 点滴を1本行います	
行動	 制限ありません →		 以下の治療準備を行います <ul style="list-style-type: none"> ・検査着に着替え ・入れ歯、アクセサリ、 時計等の取り外し 	
説明	 医師より (外来または入院時) <ul style="list-style-type: none"> ・治療計画について ・検査について  看護師より説明 <ul style="list-style-type: none"> ・入院生活について ・検査後の注意点について  薬剤師より説明 <ul style="list-style-type: none"> ・持参薬確認 ・使用薬剤について 			

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日	月 日	月 日～ 月 日							
経過	治療後 1 日目	治療後 2 日目	治療後 3 日目	治療後 4～7 日目 (退院日)							
目標	<input type="radio"/> 出血がない <input type="radio"/> 発熱がない <input type="radio"/> 副作用が最小限で経過する										
検査			 朝 採血								
食事				退院日は朝食のみ							
											
処置・観察	治療後以下の挿入物、 装着物があります ・点滴の管	▶点滴終了後抜去します			退院時にリストバンドを 外します						
	 診察があります										
 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります											
点滴・内服	 朝点滴を行います	 朝点滴を行います									
行動	 医師の診察後 制限ありません	 発熱なければシャワー浴できます (週 3 回、病棟毎で日が異なります)									
説明			 医師より ・退院後の治療計画、療養上の注意点について								
			 看護師より ・退院後の療養生活について (退院療養計画書をお渡しします)								
※退院日は術後の経過をみて決定します											